



ごあいさつ

この度の熊本地震において亡くなられた方々に哀悼の意を表すると共に、ご遺族や被害に遭われた多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。

昨年の4月に大阪市議員として初当選してより、地域の皆様の思いを行政に届け『安心と希望の街づくり』を胸に、この一年全力で取り組んでまいりました。大阪市会では民生保健委員会や環境対策委員、男女共同参画協議会メンバーとしても活動し、質疑をさせていただきました。

今後とも、皆様からのご期待に応えていけるよう努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

大阪市議員 山本 とも子



環境対策特別委員会 (2月26日)

民生保健常任委員会で質疑

Q ゴミ減量について『食品ロス』が約4割を占めることを通して『もったいない』精神を啓発・指導すべき

ゴミ減量の取組みの必要性、成果などについて分かりやすい情報提供に努めていく。環境教育・普及啓発を積極的に実施し、ゴミ減量の協力をお願いしてまいりたい。

Q 資源ゴミの不当な持ち去り行為について、本市において条例による規制をすべき

違反については、今後関係機関とも精力的に一段と協議・調整を行い、条例についても検討してまいりたい。

Q 生活困窮者自立支援制度を一段と推進・拡充すべき

平成27年4月から各区役所内に自立相談支援機関を設置し、平成27年12月末現在、大阪市内における認定事業所は16箇所、指定都市の中では最も多いがさらに拡充していききたい。

Q 重度障がい者医療費助成事業を精神障がい者へも適用すべき

大阪府は平成28年度制度再構築することとしている。市としても、実施時期や制度改正の検討を行い、円滑に再構築後の制度に移行していききたい。

Q 休日急病診療所の混雑時における長時間待ちへの説明や案内等、丁寧な対応をすべき

混雑時における受診者等のストレスが少しでも和らぐよう、どういった工夫ができるのか、運営を委託している大阪市救急医療事業団と相談し、検討してまいりたい。